

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	050103010	予算コード	01036400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	漁業振興事業			正規職員数 0.5	国庫支出金 0	有効性	B	抱卵ガザミ放流事業を毎年継続的に実施しており、安定した水産資源の回復、保護に努めている。	
担当課	農林水産課			嘱託職員数 0	府支出金 31				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	効率性	B		
	■要綱・要領			歳出(千円)	その他 3,361	妥当性	B		
	泉佐野市漁業振興対策事業補助金交付要綱			人件費総額 4,412	一般財源 7,864		D		
					減価償却費 0				
					事業費 6,844	受益者負担			
事務事業類型	団体育成事業(評価分)			フルコスト(千円)	11,256	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	補助・負担			市民1人当たりコスト(円)	112			地曳網体験事業 抱卵ガザミ放流	
対象				活動指標	H30実績	公的関与	A		
特定の団体		対象数	2団体	抱卵ガザミ放流尾数	1,458.0				
漁業協同組合				地曳網体験事業回数	2.0	実施主体・委託化	A		
事業の内容	漁業振興のため以下の事業を実施している。 ①種苗放流事業(抱卵ガザミ放流事業) ②地域の小学生に対し漁業体験事業(地曳網体験事業) ③泉佐野フィッシャマンズワールド地区の活性化事業					他の事務事業との関連	A		
				成果指標	H30実績	透明性	C		
				ガザミの水揚げ	32,293.0				
				地曳網体験事業参加人数	277.0	財政健全化計画	該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	H30実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的	水産資源を維持・増加させ、漁業者の経営安定を図るとともに、将来に安定的な漁業経営を行うことができる担い手を確保・育成することにより水産業の振興と地域活性化を図る。また、地域小学生に対し、地曳網漁業体験を通して、漁業への関心や魚食への理解を深めてもらう。			ガザミ放流1匹当りにかかる経費	1,102.4				
				地曳網体験事業1回当たりの経費	30,000.0				